

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
給食運営管理論実習Ⅱ	阿部・駒田	実習	1	栄養士必修	1, 2, 3	1, 2, 3, 4	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	<p>栄養士の資格取得に必要な「給食運営管理論実習Ⅲ（校外実習）」を受講する学生に対して、校外実習に出る前の事前指導を前期に、校外実習終了後の事後教育を後期に行う。</p> <p>特定給食施設の職域ごとの栄養士の講演を予定している他、受講生は実習施設や実習グループごとに課題検討、手続き等の準備を行い、校外実習に臨む。</p> <p>実習後は、実習評価と反省、校外実習報告会を実施する。</p>						
到達目標	<p>校外実習に向けて給食運営上必要な知識と技術を習得し、校外実習を有意義なものとするのを到達目標とする。</p>						
回	学習内容						
1	オリエンテーション・校外実習の概要						
2	校外実習中や事前挨拶時の諸注意・前年度の実習確認						
3	実習中の課題研究の確認						
4	自身の研究課題案作成						
5	課題研究への取り組み						
6	栄養士業務について（病院栄養士の仕事）						
7	栄養士業務について（福祉施設栄養士の仕事）						
8	課題研究の作成（試作含む）						
9	実習ノート整理						
10	実習報告会準備						
11	実習資料の整理						
12	校外実習報告会（病院）						
13	校外実習報告会（福祉施設）						
14	校外実習報告会（事業所）						
15	栄養士免許申請について						
予習内容 復習内容	<p>予習：授業中に示す資料に目を通す、課題研究に必要な資料収集等</p> <p>復習：実習ノートの整理等</p>						
教科書	<ul style="list-style-type: none"> ・本学の校外実習ノート ・これまで栄養士必修科目で使用した教科書など 						
成績評価	<p>・課題レポート、課題研究、実習後の報告やまとめた資料（60%）、実習の準備に取り組む態度・意欲（40%）として評価する。</p>						
実務経験							
その他 特記事項	<p>校外実習を受講するものは必ず受講しなければならない。</p> <p>校外実習を有意義なものとするために、実習施設ごとに準備のための計画を立てて実践する積極的な取り組みが必要である。その心構えを持って受講しなければならない。</p>						